



川原田弘子 News



編集・発行 民主こうべ政策議員団 〒650-8570 神戸市中央区加納町6-5-1 / TEL:078-322-5844 FAX:078-322-6161



応急給水栓に応急の給水管をセット

多聞台小学校で総合防災訓練が開催されました。「いつでもじゃぐち」の応急給水栓から応急給水口を設置する訓練の様子です

予算審議の2月議会が開かれ、会派を代表して代表質問を行いました。予算案の中では、「敬老祝い金」の見直しなども含まれており、市会論議の中で、市長より「**パブリックコメントを実施後に条例提案を行う**」旨、表明されました。会派として、**市民意見をしっかり聞いた上で条例に反映させてもらいたいと要望**しました。



久元市長に本会議で再質問中

～敬老祝い金見直しと行財政改革について～

～川原田弘子事務所連絡先～

〒655-0034 神戸市垂水区仲田3-1-8-202
TEL&FAX 078-709-8998 携帯 090-1956-5565

e-mail: happy@hiroko-club.com URL: http://www.hiroko-club.com

ご相談はこちらに。



一人暮らしや老老介護で自立してがんばっている人たちにサービスの拡充を!!



敬老祝い金が届くのを楽しみに待っていらっしゃる高齢者の方も多いと思います。敬老祝い金を見直しする代わりに、健康寿命を延ばしていくための健診事業などが提案されています。でも、当事者の方にはピンとこないのでは？介護保険のサービスの外で、または、要支援の方などで、**一人暮らしや老老介護で頑張って自立をしようとしている方も多く**と思います。そうした方々の支援になるようなサービスを始められないですか？例えば、坂道でのゴミ出しや、買い物難民の問題などに対処するために、ひまわり収集の条件を緩和するなどできないですか？



ひまわり収集



ゴミ出しや買い物が大変なんじゃ! でも、わしは頑張る!!



久元市長

「健康とくらしの調査」では、介護保険のサービス以外で今後利用してみたいと思うサービスは、**食料品、日用品の買い物や宅配、車の送迎、話し相手**などであった。ご指摘のとおり「手が届いていない高齢者へのサービス」は、早急に取り組むべき課題。H28年度は、**高齢者の日常生活におけるゴミ出しや買い物の送迎等**、ちょっとした困りごとについて、高齢者相互に助け合う活動を支援する「**地域助け合い活動事業**」を老人クラブとして初めて実施する予定。また、要支援については今後、市町村の総合事業になる。これまで介護保険で認められなかった**草木の水やりや家具の移動などの生活支援を住民主体で行う活動に補助**を行うことができるようになった。市民によるNPOの活動が期待される。



NPOが中心になると、寄付が集まらずに活動を続けるのが難しくなったりします。NPOの対応のしっかりした窓口を作してほしい。



元気な私たちが「ちょっとしたお手伝い」を始めます!!



今後も行革が必要?

行財政改革を続けた結果、財務状況は改善している神戸市ですが、なぜ、今後も、行財政改革を行っていく必要があるのでしょうか?

行革が必要な理由

これから本格的な人口減少・少子高齢化社会となり、社会保障費の伸びが見込まれます。更に、昭和の時代の建物や設備は老朽化し、更新が必要です。一方で、これまでの行革の主流であった人員削減やコスト削減だけでは財源ねん出が困難になってきています。新しい行革が求められています!!



2013年7月 垂水区向陽で、照明柱が老朽化により倒壊しました。

久元市長が提案している行革

必要な投資は行う



安定した経済成長へとつなげる

市も財源を確保し、財政健全性を維持



市民も企業も成長の果実を受け取る

*敬老祝い金制度

H27年度の給付は、

- 88歳 6529人×1万円=6529万円
 - 100歳 347人×3万円=1041万円
- 計 7570万円